



日 時：平成29年11月28日（火）19:00～21:00

会 場：朝日新聞社名古屋本社 2階見学ルーム

1 理事長あいさつ

2 議題

(1) 愛知県吹奏楽アンサンブルコンテスト及び中部日本個人・重奏コンテストについて

○ 改定された審査方法について

- ・ アンコンでは特に時間の制約があるので、審査員が（あらかじめ依頼はするが）3：4：3の割合に合わない評価を出したときに柔軟に対応できないか。

→ 当初から、割合の依頼はするが、合わない評価を修正させるところまでは考えていない。

- ・ カuttingポイントが改定されたが、引き続きしっかりと検証してほしい。

○ アンサンブルコンテストでは東海大会が編成に拘らないフリーの出演順に変更になるが今年度の県大会は編成順で行う。（高校）

→ 編成順にするか、フリーにするかは、各部門・支部の実情に合わせて柔軟に対応する。（今後も県で統一はしない）

○ 職場・一般の部のアンコンに小学生のグループ（大職一連盟に加盟）が出場予定。

→ 小学校の部にも出場できる可能性があるので、確認をする。

(2) 全日本吹奏楽コンクールについて

(3) 平成30年度愛知県吹奏楽コンクール、中部日本吹奏楽コンクールについて

ア 愛知県吹奏楽コンクール

(ア) 中学校県大会 B編成…8月5日（日）

A編成…8月7日（火）・8日（水）豊田市民文化会館

(イ) 高校県大会 8月3日（金）・4日（土）豊田市民文化会館

代表選考会・プライマリー県大会

8月9日（木）名古屋国際会議場

(ウ) 大職一県大会 8月5日（日）幸田町民会館

(エ) 小学校フェス 8月22日（水）岡崎市民会館 あおいホール

(オ) 県マーチング大会 9月24日（月）日本ガイシホール

イ 中部日本吹奏楽コンクール

(ア) 中学校

東三河ブロック…7月14日（土）蒲郡市民会館 大ホール

西三北ブロック…7月15日（日）幸田町民会館 さくらホール

西三南ブロック…7月16日（月）西尾市文化会館 大ホール

尾 張ブロック…7月 8日（日）瀬戸市文化センター

名古屋ブロック…7月16日（月）日本特殊陶業市民会館 フォレストホール

県大会…7月29日（日）名古屋文理大学文化フォーラム

(イ) 高 校 小編成・ニューカマー… 7月30日(月)

大編成… 7月31日(火)刈谷市総合文化センター

(4) 平成30年度東海吹奏楽コンクールについて(名古屋国際会議場センチュリーホール)

中学校の部A編成… 8月25日(土) 高等学校の部A編成… 8月26日(日)

○ 全国大会の運営に準じる。補助員は可能な範囲で高校生にお願いできないか検討する。

(5) 平成31年度東海吹奏楽コンクールについて(豊田市民文化会館…予定)

中学校・高等学校の部B編成… 8月25日(日)

(6) 各委員会より

(7) 当面の諸課題等

3 連絡事項

(1) 各委員会より

(2) 各部門より

(3) 事務局より

○ 中日担当事務局より

・ 中日本部より今年度の加盟を請求されたら、入金をよろしくお願いします。

・ 今年度個人重奏コンテストの各地区参加数と、夏のコンクール含めた参加校調査をお願いします。

○ 2月13日(火)の行事担当委員会で平成30年度業者選定のプレゼンテーション・評価会を行う。プラーム、映研、映像プロ、スタジオミュー、エーコーフィルム、フォトクリエイト、ほか2社には連絡済。ホームページにも掲載している。

4 今後の予定 ※ 常任理事会・幹事会はすべて 19:00～、総会は 14:30～

(1) 第3回幹事会 平成30年2月20日(火) 2階 見学者ルーム

(2) 第4回常任理事会 平成30年4月 3日(火) 2階 見学者ルーム

(3) 平成30年度総会 平成30年4月21日(土) 15階 朝日ホール

(4) 平成30年度東海吹奏楽コンクール

中学・高校A編成の部 平成30年8月25日(土), 26日(日) 名古屋国際会議場

中学・高校B編成の部 平成30年8月26日(日) 富士市文化会館 ロゼシアター

大学・職場一般 平成30年9月2日(日) 三重県文化会館

マーティングコンテスト 小学校バンドフェスティバル

平成30年10月13日(土), 14(日) 岐阜メモリアルセンター で愛ドーム
アンサンブルコンテスト

平成31年2月9日(土), 10日(日) 松本市音楽文化ホール ザ・ハーモニーホール

(5) 平成30年度全国大会

中学校・高校の部 平成30年10月20日(土), 21日(日) 名古屋国際会議場

大学・職場一般の部 平成30年10月27日(土), 28日(日) あましんアルカイックホール

小学校バンドフェスティバル 平成30年11月17日(土) 大阪城ホール

マーティングコンテスト 平成30年11月18日(日) 大阪城ホール

アンサンブルコンテスト 平成31年3月21日(木祝) 札幌コンサートホール Kitara

5 愛知県教育委員会後援名義及び教育委員会賞交付の申請と報告について

(1) アンサンブルコンテストと個人・重奏コンテストの決算書及びプログラムの提出

ア アンサンブルコンテスト・・・・・・・・・・2月9日(金)まで

県教委報告予定日2月23日(金)

イ 中部日本個人・重奏コンテスト・・・・・・・・3月16日(金)まで

県教委報告予定日3月23日(金)

(2) 予算書及び決算書作成上のポイント

ア 収入の部

- ・ 参加費の合計が備考欄の摘要に合っていること(必ず記入)
- ・ 入場料の合計が前売りと当日の入場料、入場者数に合っていること(必ず記入)
- ・ 赤字の場合は、収入の部の「一般会計より」という項目に入力すること

イ 支出の部

- ・ 黒字が出たときに「総務費」に含めないで、「一般会計へ」という項目に入力すること

ウ 収入の合計と支出の合計が同じであること

エ 県に提出した際に、各項目備考欄の摘要と項目金額の不一致をよく指摘されます。不備のない形でご提出いただき、問い合わせの手間を減らす努力をしてください。

オ 必ず指定されたエクセルファイルに入力して提出してください。

(3) 提出先 ※ できるだけ大会終了後すぐにご提出してください。

ア 予算書・決算書の提出先(データで)・・・事務局長河田 (tom819@web2001.jp)

イ プログラム(必ず現物で)結果なし・・・3部, 結果あり・・・2部

提出先: 愛知県吹奏楽連盟 事務局長 河田智仁

〒470-1161 豊明市栄町殿ノ山50 豊明市立栄中学校

6 その他

7 副理事長あいさつ

平成 29 年度 第 3 回 常任理事会での理事長あいさつ 平成 29 年 11 月 27 日 (火)

1. 10 月～11 月の諸事業のお礼：県吹連等の事業が続きました。ありがとうございました。

(1) ナゴヤ・マーチング&バトン ウェーブ 2017：10/8(日)12:00-15:45 日本ガイシホール
＜主催＞ナゴヤ・マーチング・バトン実行委員会（事務局：名古屋市観光文化交流局文化振興室内）
＜後援＞名古屋市教育委員会 ＜協賛＞名古屋まつり協進会

＜参加団体＞○バトントワーリング：12 団体 マーチング：8 団体 スペシャルゲスト：3 団体他
※理事長は、中部日本吹奏楽コンクール本大会（浜松）とバッティングしたため不参加

(2) 東海マーチング・コンテスト 10/14(土)・東海小学校バンド・フェスティバル 10/15(日) 日本ガイシホール
→ マーチング委員会・高校吹連および県小中吹連を中心にスムーズに運営していただいた。

※ 11/25 東海吹奏楽連盟第 3 回理事会において全日本吹奏楽コンクールを愛知県が運営しているこの大会をこの時期に行うなら愛知県での開催をなくしてほしい旨を要望した。

(3) 全日本吹奏楽コンクール運営のお礼：10/21(土)中学校 22(日)高等学校 名古屋国際会議場
◎ 台風 21 号接近の中での開催になり、参加団体への安全を重視した。

→バス駐車や写真撮影会場等の運営面での臨機応変の対応に感謝（全日本理事長）

(4) 栄町じゅう音楽広場：11/11(土)12:00-16:00 オアシス 2 1・テレビ塔下・緑の大地
・初めてのオアシス 21 でのコンサート開催・ポッカレモン消防音楽隊出演

○マーチング（緑の大地）：5 団体 ○アンサンブル（テレビ塔下）：2 団体

○ジャズ：2 団体・吹奏楽：8 団体（3 団体+マーチング 5 団体）（オアシス 2 1）

＜主催＞NPO 法人久屋大通発展会・愛知県吹奏楽連盟

＜協賛＞ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社/SMBC/名古屋芸術大学/植村楽器

(5) 大職一吹奏楽フェスティバル：11/12(日)10:30-18:30 オアシス 2 1

＜参加団体＞23 団体 ※小学生の団体（大治ジュニアバンド）が参加

○もう少し早い時間から始めて早く終了できないか。

○栄町じゅう音楽広場とタイアップしてオアシス 2 1 での吹奏楽イベントにできないか。

(6) 東北支援リレー演奏会：11 月に 7 つの演奏会で実施した。募金+指揮棒リレー

(7) 愛知県吹奏楽セミナー 2017：11/25(土)・26(日) 愛知県青年の家

＜講師＞屋比久 勲 先生（九州情報大学教授 吹奏楽部顧問）

＜モデルバンド＞桜丘高等学校吹奏楽部（顧問：小笠原克徳 先生）

＜参加者＞のべ参加者が 90 名を越え、過去最高の参加者です。とても充実した会でした。

2. 愛知県アンサンブルコンテスト・中部日本個人重奏コンテスト愛知県大会の運営のお願い

①アンコン県大会：1/14(日) 小学校の部、大職一の部 1/27(土) 中学校の部、高等学校の部

②個人重奏コン県大会：3/4(日) 中学校の部、高等学校の部

3. 東海吹奏楽連盟関係 理事会報告（別紙）

◎当面の主管事業の確認

○H30 東海吹奏楽コンクール[中学 A]8 月 25 日（土）[高校 A]26 日（日）（名古屋国際会議場）

○H31 東海吹奏楽コンクール[中高 B]8 月 25 日（日）（豊田市民文化会館）の予定

※今後、事務局長が対応していきます。

4. 中部日本吹奏楽連盟関係

◎ 12 月 9 日（土）の午後：本部理事会開催 → それ以後に必要な事項を報告します。

1. 東海吹奏楽連盟第3回理事会の報告事項 平成29年11月28日(火) 県常任理事会資料

1. 東海アンサンブルコンテストの出演順抽選→決定：ランダム制になります。
※出場順は、別紙にて
2. 東海大会のまとめ：審査結果一覧が配布されました。
 - (1) 東海吹奏楽コンクール
 - (2) 東海マーチングコンテスト・小学校バンドフェスティバル
 - ①東海マーチングコンテストにおけるワイアレスマイクの混線についての対応
 - ②プログラム掲載出場団体写真の間違えについての対応
 - ③主管の愛知県より要望：全日本吹奏楽コンクール運営と続くのでこの大会の愛知県での開催は避けてほしい。
3. 第16回西日本バンドフェスティバル2017in 飛騨高山について（成果および反省）
平成29年9月23日（祝・土）高山市民文化会館
24日（日）高山陣屋前広場
 - ◎ 愛知県からは光ヶ丘女子高等学校吹奏楽部が参加
 - ◎ 平成30年度第17回西日本バンドフェスティバルの開催は高知県。
・東海支部からの参加団体は、長野県坂城町立南条小学校に決定。
4. 第44回東海アンサンブルコンテストについて：主管県の三重県より提案
平成30年2月10日（土）：大学・小学校・中学校（三重県文化会館）
2月11日（日）：職場一般・高等学校（三重県文化会館）
5. 平成30年度行事予定案について：別紙資料参照
6. その他
 - ◎平成30年度審査員選考について
※各県より審査員候補者を募り、一覧表で確認 → 順次、依頼をしていく。
 - ◎大学・職場一般の部の加盟団体が減少している現状から東海として
 - 今年度に大学の部諮問委員会を設置して今後の対応を検討する。
 - 次に職場一般の部諮問委員会を設置していく予定。

<全日本吹奏楽連盟関係：全日本理事より>

1. 全日本からの資料の説明と現状
【資料】○マーチングコンテスト県別参加団体数、
○吹奏楽コンクール県別参加団体数
○全日本吹奏楽コンクール課題曲演奏状況
2. 平成30年度全日本吹奏楽連盟定例総会について：全日本吹奏楽連盟創立80周年
平成30年5月25日（金）・26日（土）：東京・東武ホテルレバント東京
※総会のスタートを30分早めて創立80周年の式典を行う予定である。
3. 中高一貫校の加盟について
各県によって加盟の状況が違うので調査をしていく予定：東海の各県でも調査を依頼

平成29年度 愛知県吹奏楽連盟第3回常任理事会 マーチング委員会提案事項

平成29年11月28日（火）
朝日新聞社

○協議事項

- 1 平成29年度マーチング講習会と普及発展事業について
- 2 愛知県マーチング大会反省の分析と今後の運営について
- 3 東海マーチングコンテスト反省について
- 4 第18回動くコンサートについて

○連絡・報告事項

- 1 ナゴヤ・マーチング&バトンウェーブについて
- 2 栄まちじゅう音楽広場について
- 3 平成31年度県マーチング大会の会場と開催方法



愛知県吹奏楽連盟マーチング委員会

協議事項

1 平成29年度マーチング講習会と普及発展事業について

(1) 専門講習

【第1回】

期日・会場 5月7日(日) 佐織体育館・佐織中学校

参加総数 参加者263名

内 容 MMリーダー、マーチングパーカッション、ドラムメジャー

- ・MM講習では、講師に山田江味先生をお迎えし、指導者、中高生のリーダー対象に、基本動作の練習のポイントをわかりやすく教えていただいた。

【第2回(技能検定講習+専門講習)】

期日・会場 8月20日(日) 佐織体育館・佐織中学校

参加総数 参加者183名

内 容 技能検定3級・4級、マーチングパーカッション、ドラムメジャー

- ・新システムの技能検定講習を全国に先駆けて行い、3級、4級で約100名の参加があり、全員合格できた。

【第2回(外周パレード)】

期日・会場 8月27日(日) 佐織体育館

参加団体 佐織中、蟹江北中、南陽中、甚目寺南中、佐織西中(その他見学あり)

内 容 各団体の外周パレードの指導

- ・講師に大西雅博先生をお迎えし、外周パレードを中心に各団体の課題を指導していただいた。大会に直接つながる指導で学べる点が多かった。

(2) 出前講習

マーチング大会出演2年目まで(講師無料派遣5回程度+コンテ作成)

学校名	講師	学校名	講師	学校名	講師
安城東高校	野田雄一	岡崎南中	岩田典子	桜丘高	重松加之織
豊川西部中		高浜高	片桐健輔		

顧問転勤・変更(講師無料派遣3回程度+コンテ作成)

甚目寺中学校 的場孝泰

予算

46万円(指導料、コンテ作成料) ※昨年度比14万減

(3) スーパーマーチングバンド育成事業

- ・全国大会に出場できる団体を増やすため、当落線上の中学校を中心に講師派遣を行った。
- ・派遣講師、大西雅博先生、横山弘文先生 木村あき先生
- ・結果的には、6団体が全国大会出場を果たし、東海代表は全て愛知県となった。
(佐織中、植田中、平針中、安城学園高、名電高、木曽川高)

(4) ドラムメジャーDVD

- ・全日本吹連総会でも話題となり、丸谷理事長からの紹介もあったので追加20本を作成し、希望のある支部に進呈した。

(5) 今後の講習会・マーチングの普及発展について

- ・以下のような普及発展のためのアイデアを出し合い、委員会で検討して行く

- ・「マーチング技能検定」の講習会を年に2回程度開催し技術の向上を図る。そのため、検定員、指導員の要請に努める。
- ・初心者がその日のうちにマスターでき発表し合えるような楽しいコースを開催することで、普及を図る。

2 愛知県マーチング大会反省の分析と今後の対応

(1) 反省

(会計概要) 「マーチング大会支出見通し」(11月23日)

項目	H26	H27	H28	H28	H29
会場費(駐車料含む)	1,372,280	1,375,180	1,361,470	1,441,500	1,425,690
審査員謝礼・交通費	434,000	324,000	341,000	359,000	406,000
役員交通費	329,000	318,000	312,000	324,000	328,000
事務費	32,000	37,400	37,400	43,700	39,100
食費	188,803	181,451	85,537	192,818	202,433
役員駐車料金	0	1,000	500	0	0
会場警備	170,100	170,640	131,760	138,240	146,858
清掃料	80,692	76,356	77,544	80,352	78,732
印刷費	150,150	13,944	13,000	41,018	38,772
表彰費	22,575	0	21,600	0	0
看護師	31,362	27,295	25,620	28,953	28,350
著作権料	197,216	202,851	202,851	202,851	202,851
リペア謝礼	31,500	0	0	0	0
予備日会場費支出	0	172,000	200,000	0	0
レンタカー	0	25,920	0	18,700	33,470
計	3,039,678	2,926,037	2,810,282	2,871,132	2,930,256

- ・全体的に節約を図り昨年同様の支出にとどめることができた。
- ・収入は昨年度比約70万円減

※その他の反省は別紙「マーチング大会反省」を参照

(2) 成果

- ①全国トップクラスの出演数とレベルを保ち、人気の事業となっている。
- ②出演数、観客数とも多いが全県的な協力でスムーズな運営ができています。

(3) 課題とその対応

①暴風による中止の場合の現実的な対応の検討

- ・昨年度は、翌日、今年度は前日に暴風警報が発令されており、1日遅えば開催ができなかった。
- ・今後日本ガイシホールやスカイホールなどで予備日としての確保はできない。
- ・対応についてさらに検討を続けて行く。

②観客入れ替えの検討

- ・全てが終了するのが18時を過ぎるので、中学生にとっては遅いという指摘がある。
- ・現状でも、多くの方が希望の席を確保できず正面から見ていただくことができない。
- ・出演者席が出演数の50%弱しか確保できない。
- ・以下の中学の部、高校の部の2部制とし、観客入れ替えを引き続き検討する。

3 東海マーチングコンテスト反省

- ・県吹連役員、高校各支部、大職一、その他で74名の方に役員としてご協力いただき、スムーズな運営ができた。

- ・各部に経験のある部長、副部長を配置でき、柔軟な対応ができた。
- ・出演者席の割り振りや楽器置場の指定はしなかったが、大きな混乱はなかった。
- ・観客席は自由席であったが、入れ替わりがあるため十分な席数であった。
- ・県教委、市教委の後援を取るのが遅れ、県教委、市教委の担当者にご迷惑をおかけした。
(主管県が取ることを事前に打ち合わせしていなかったため)
- ・時期的にイベントが多く警備員の確保に苦勞した。インターナショナルガードに初めてお願いしたが依頼事項をしっかりと行っていた。 (料金は高い)
- ・全国大会出場団体は全て愛知県となり、運営の甲斐があった。
- ・県吹奏楽コンクール、県マーチング大会、東海マーチングコンテスト・小フェス、全日本吹奏楽コンクールと8月～10月にかけて大きな事業が続き、役員動員など大変で、多くの関係者に方にご苦勞をおかけした。(マーチング関係では10月上旬にナゴヤマーチング&バトンウェーブ、10月下旬にM協東海大会、11月上旬に栄まちじゅう音楽広場もある)。全国大会運営が続く間は、東海大会の運営は、アンコン程度にしていなければと考える。

4 第18回動くコンサートについて

(1) 開催概要

期日・会場 平成30年3月11日(日) 名古屋文理大学文化フォーラム

趣旨

- ・県吹連主催の唯一最大のコンサートとして、また、オフシーズンの学習会として開催する。
- ・音楽表現や音作りを大切にしつつ、動きの工夫で魅力ある演奏会を目指すため、ステージでの開催とする。
- ・講師の指導やアドバイスを受け出演者にとって学びのある会とする。
- ・大勢の仲間が集まって演奏し、交流することの楽しさを感じられる企画をする。

予算：委員会予算、県吹連補助金、協賛金、チケット売り上げ

役員：愛知県吹連役員・役員派遣が可能な支部・大職一連盟・マーチング委員会

- ・裾野を広げる会他 ※その他西尾張支部の先生方にも協力を依頼する。

(2) 日程案

時 間		内 容
10日	18:00	ステージ仕込み
	19:00	ポイント打ち 貼り紙、受付等準備 団体リハーサル 21:00 退館
11日	8:30	役員集合・打ち合わせ 館内警備員配置 出演者入館・参加団体受付開始 リハ動線開始
	9:30	リハーサル開始
	12:30	合同演奏練習 交流会 当日券販売

13:30	開場
14:00	開演
15:30	終演・出演者解散
16:00	片付け・アドバイスタイム
18:30	撤収完了
19:00	解散

(3) 今後の見通し

- 12月中旬 第1回動くコンサート実行委員会
- 2月上旬 出演者打合せ・会場下見
- 2月末～3月上旬 第2回動くコンサート実行委員会

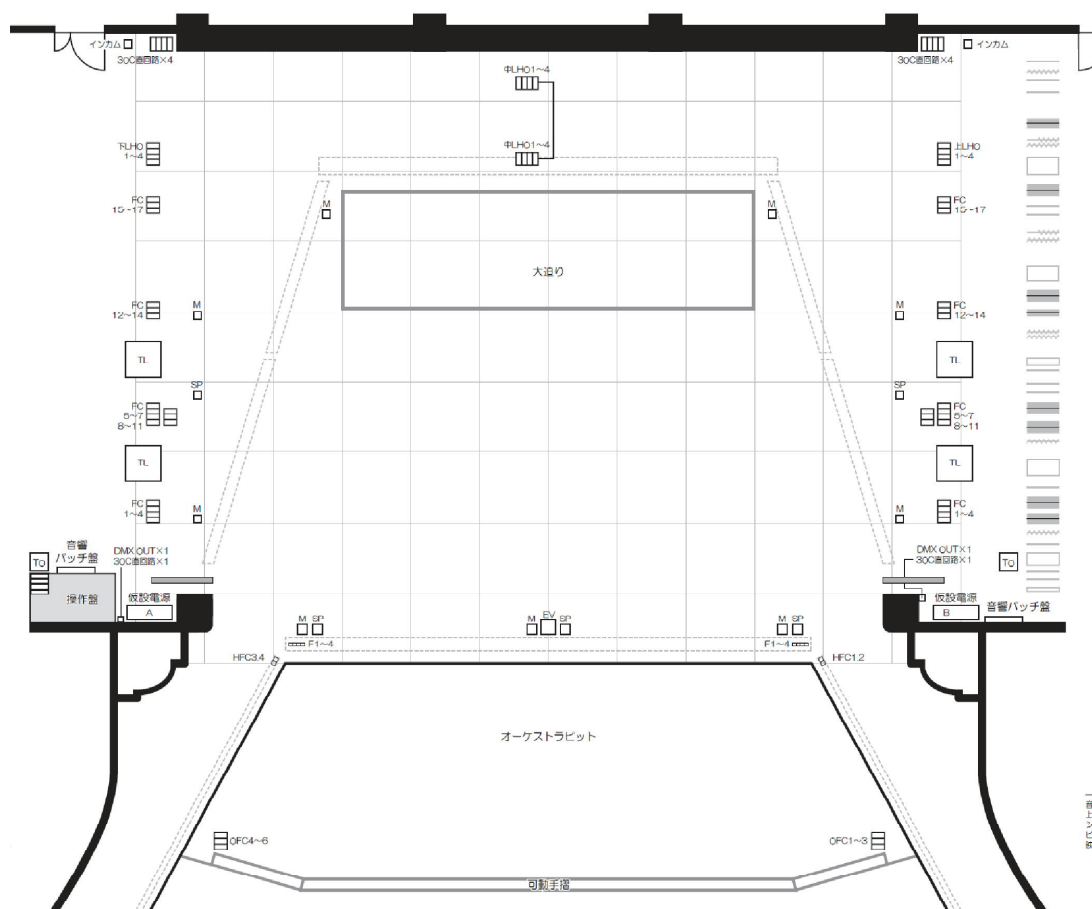
(4) 出演団体

- ・10～15団体程度を目処とする。
- ・尾張、名古屋を中心に出演を呼びかける。

(5) その他

- ・大ホール（客席数約1300）、小ホールを借用予定
- ・ステージ、間口約18m、奥行き約15m。
- ・5m間隔でポイントを打つ（4ポイント×3ポイント）
- ・チケット販売を中心に独立採算を目指す（1000円×500枚）

名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)大ホール平面図(S=1/100)



報告事項

1 ナゴヤ・マーチング&バトンウェーブ2017について

10月8日（日） 12時～15時40分 日本ガイシホール 観客約3000人

- ・ゲストに CHILDHOOD（ピアノとハンドフルートのデュオ）京都橘高校吹奏楽部、奈良学園大学マーチングバンド部を迎え「マーチングバンドの魅力」をアピールする演奏会となった。 ※別紙報告書参照

2 栄まちじゅう音楽広場について

- ・11月11日（土） 12時00分～16時

オアシス21 銀河の広場 栄公園緑の大地 テレビ塔下

- ・出演者（中高）運搬費補助として連盟より20万円を支出

※詳細は報告書参照

- ・次年度は11月3日（土）に開催し、オアシス21を中心として発展的に展開する

3 平成31年度の県マーチング大会の会場と開催方法

（1）会場

- ・日本ガイシホール改修のため他の会場と交渉中

スカイホール豊田×

全国レベルのスポーツ大会を開催予定のため不可

パークアリーナ小牧×

調整を依頼したが、他のイベントや市民優先の日などがあり不可

岡崎中央総合公園△

調整が前年の11月のため、早期に確実に押さえることができない

春日井市総合体育館

早期の予約を教育委員会に依頼中

（2）開催方法

- ・9月14日（土）～16日（月・祝）または9月21日（土）～23日（月・祝）の中の2日間連続開催とする。

- ・大きな会場の確保が難しいことから、中学校の部を1日目、高校の部を2日目に開催することが妥当と判断。

- ・駐車場は関係者車両のみとし、観客は公共交通や近くの駅からのシャトルバスで来場してもらう。

H29マーチング大会反省

【委員会より】

1 運営面

- ・出演団体37（2100人）、観客5200人という規模の大会となったが、全県的な協力のもと、安全・安心・快適な大会運営を行うことが出来た。
- ・暴風が心配されたが、対応をホームページに掲載していただき、混乱は無かった。
- ・会場の観客の惜しめない拍手、出演団体同士の声援など、大変温かい雰囲気の大会であった。（少人数参加の団体、初出場の団体への拍手が大きく温かかった）
- ・中学校パレコン参加数は昨年度と同じ、高校は1減であった。
- ・出演者席は出演者数の50%を割り振りを共用エリアとした。
- ・観客席の不足は無く、出演者席のエリアの一部を観客席とする必要は無かった。
（前売り D1783 枚 R1600 枚 S1010 枚 当日 S627）
- ・楽器置き場の割り振りをを行い、事前に周知し混乱は無かった。
- ・暴風・雨天の影響で、当日が学校行事となってしまった団体があったが、演奏順を変更することで出演ができた。
- ・前日準備は暴風警報発令中のため生徒は使えなかったが、マーチング委員を中心に東邦大生の手伝いもあり、順調に行うことが出来た。
- ・前日のマーチング協会のポイントを使うことで、少人数で準備ができた。今後は、協会のポイントを使っていきたい。
- ・終演18時、閉会式終了18時40分と終了が遅いため、団体が会場を出るのが19時頃になってしまう。

2 審査

- ・審査は、適正に行われ、代表選出も問題なく行うことができた。中学校では1位が、高校では4位が同点となったために投票を行った。（審査一覧参照）
- ・規定課題違反による減点はなかったが、ビデオで何度も見直しして検討するような団体もあり、専門の審判員でも1回見ただけでは判断が非常に難しくなっている。

3 会計

- ・入場者数減で収入は若干減少したが、支出は昨年度並みにできた。

4 台風対策

- ・今年度は予備日のガイシホール確保ができなかったため、愛知工業大学体育館を呼び会場とした。名電伊藤先生にはお手数をおかけし、下見まで行っていただいた。
- ・昨年、今年と台風が接近し開催が危ぶまれた。この時期は台風が接近することが非常に多いので、対応については柔軟に行っていく必要がある。
- ・ガイシホールアリーナ以外での開催となると大きめの体育館で2日間での開催か、観客なしでの開催となり非現実的である。

5 今後に向けて

- ・平成31年度は日本ガイシホールが改修のため使用できず、豊田スカイホールもイベントで使用できないため、春日井など地方の大き目の体育館を確保したい。

【役員より】

1 総務部

（経理）

- ・経理の人数が少ないと思います。参加費、チケット代精算には常時4人張り付き、全員で8人くらいは必要だと思います。今年は非常に忙しかった気がします。
- ・小銭を数える機械は便利でした。県での購入をご検討ください。

3 演出進行

（第2競技場）

- ・どの団体も時間を知らせると素早く移動され、素晴らしかったです。
- ・自分の携帯で時間を計っていましたが、ストップウォッチがあるとよいと思いました。

(入退場)

- ・もし、来年度も東尾張地区の中学校教員が担当する事になった場合、今年度のように教員は外の扉を開閉する仕事、中で出演団体に注意事項を説明したり、カーテンを開閉してアリーナに誘導するのは学生さんが良いと思います。東尾張地区の中学校にはマーチングにあまりなじみがないので、学生さんがリーダーシップをとって教職員がそれをサポートする形が安心です。

(司会・放送)

- ・演技タイトルにもふりがなをいれておいて頂けるとアナウンスがしやすくなるのでお願いしたいと思います。

2 会場部

(団体・来賓受付)

- ・1階団体受付を一般受付と勘違いして来られる方がかなり多くいらっしゃいます。「一般受付は2階です」という貼り紙をもっと大きくしたり、見やすい位置に貼ったりすればよいと思いました。(
- ・東側1階から入った観客が、チケット売り場や入場口がわからず、団体受付に聞きにくることが多かった。また、西側からも貼り紙に気づかず入る観客が多かった。入り口に立て看板を立てた方が良いのではないかと思う。
- ・中学生とその保護者が招待券をたくさん持っていて、不正入場かと勘違いしたが、リレー演奏会の指揮棒引き継ぎの方だった、事前に一言知らせておいて欲しかった。

(一般受付)

- ・例年より、高齢者が多いと思った。杖をついている、足が不自由など。トイレ待ち列が長い、階段の昇降が多い、階段しかない等、大変だという声がたくさん聞かれました。

マニュアルに追加して欲しい事項

- ・写真撮影場所の問い合わせが多いので、マニュアル後方の出演者導線図で確認しておく。「外に出て、右に建物沿いに回っていくと階段があるので、降りると写真撮影しています。」
- ・プログラム数・チケット半券の枚数、招待券枚数は数えなくて良い。
- ・救護室は、本部の向かい側にあるので、場所を確認しておく。併せて、緊急体制をマニュアルで確認しておく。
- ・女子トイレの待ち列が長くなるので、スロープ沿いに並ぶように整列指示をしてください。また、トイレトペーパーの補充（洗面台横にペーパーのストックがあるので、各個室に補充）を適宜行う。（ストックもなくなりそうだったら、ガイシ事務所に補充の依頼をする）
- ・過去に、他施設でのイベントと間違えて来て、チケットをもぎってしまったことがあるので、「マーチング大会」と書かれていることを確認する。（ガイシホールに馴染みがない、日本特殊陶業市民会館と間違える等）

マニュアル変更の検討

- ・再入場口を、自動ドアではなく、反対側の招待者用の入り口にしました。一般の入場者の列と導線が交わるためです。

(館内警備)

- ・出演団体への場内飲食不可の徹底
- ・出演者席、観客席の移動について。顧問の教員が行き来している。生徒も行き来する。保護者も行き来している。
- ・トイレトペーパーの定期的なチェック。
- ・大職一の場合担当者には大学生がいてその対応で一件クレームがあった。社会人が対応した方がよい。

【出演者より】

2 運営に関して

- ・中高を分けてもらって、チケットをとりやすくしてほしい。また、早い時間に中学生を終わらせたい。翌日の授業への影響が大きい。
- ・中学校の時はダイヤモンド席に空席が結構できてしまう。何かよい方法で解消できるとよい。

3 審査・規定審判について

- ・最低点10点をつけるなら、どうしてそうなのか理由を明確にしてもらわないと次につながらない。学校教育の一環であることを理解した審査員を選んで欲しい。そうでないと、マーチングの普及・発展と反対に撤退する学校も出てくると思う。
- ・県大会の座奏と同様に7人の審査員から上下をカットするなど、極端な意思を排除する方法で審査して欲しい。

【審査員より】

- ・休憩の間隔が2時間ごとというのが少々（トイレの問題とか）不安でした。
- ・審査しやすく良かったです。
- ・台風が来ましたが、影響がなく良かったと思います。前日入りし、ホテルにてゆっくりでき、安心して会場に行くことができました。ありがとうございました。

【審判員より】

- ・予め出していただく規定課題申請書に下記のことも書いてもらえると助かります。
 - ① Uターン方向の記入
 - ② 規定課題スタート時のDMの位置
 - ③ 外周パレード時の隊列（5人×10）などが分かって読みやすく判定できます。
- ・外周、Uターンに変則的な物が多く、パレード時の1人以上が前進していることなど、短い時間での判断が大変でした。
- ・他県からも審判員がいらっしゃることで、規定の解釈が年々変化していることに対応でき、大変勉強になります。今回はUターンの前後の歩数についての解釈が勉強になりました。審判内で統一見解を出し、警告を題していく方法は今後も続けて行けたらと考えます。今回は大西先生からのご助言もいただきました。
- ・審判の確認が大変タイトな時間であるため、出来れば規定課題申請用紙をもう少し正確に記入していただきたい。当日変更などあるので、適当な記入だと審判サイドに混乱をきたします。Uターンなど進行方向、ターンの向きを明示していただけると助かります。
- ・招待席の出入りは入れ替え時にしていただきたい。途中での着席で審査員席に入ってしまう方が数名いらっしゃり気になりました。和田先生や渡辺先生に対応していただきました。
- ・カメラのフラッシュ、ビデオの開始音が審査中に気になります。

まとめ（成果と課題）

成果

- ① 出場37団体2100人、観客5200人の大規模な大会となった。
- ② 現在の規模での運営がスムーズにできるようになった。

課題

- ① 暴風による中止の場合の柔軟な対応の検討。
- ② 終了時間が遅いことへの対応。
- ③ 平成31年度の会場確保。

ナゴヤ・マーチング&バトン・ウェーブ2017報告

(1) 日時 平成29年10月8日(日) 12時～15時40分

(2) 会場 日本ガイシホール

(3) 主催 ナゴヤ・マーチング・バトン実行委員会

(名古屋市長・吹奏楽連盟・日本マーチングバンド協会東海支部・県マーチングバンド協会名古屋支部・日本バトン協会東海支部・県バトン協会・日本ガイシ株式会社・名古屋市商店街振興組合連合会)

(4) 出演団体

マーチング8団体

白水保育園・ひまわり幼稚園・寿恵野マーチングバンドTGF・津島市立藤浪中学校・名古屋市立猪石中学校・名古屋女子大学中学高等学校・愛知工業大学名電高等学校・天理教愛町分教会吹奏楽団

バトントワリング11団体

愛知淑徳高校・愛知淑徳中学・TWIRL TEAM KIRARA・西陵高校バトントワリング部・東邦高校バトントワリング部・NGT ジュニアスペシャル・NGT リトルスターズ
創価中部ブリリアンスオブピース・金城学院大学 WhiteWall・TWIRL TEAM 空・天理教愛町分教会バトン部・ナゴヤゴールドントワーズ

(5) 主な内容

●オープニング・1000人のバトントワラー

今回は照明効果の中 CHILDHOOD の「翼をください」の演奏で静かに始まりました。そして、バトンとバンドメンバーが「憧れのバトントワラー、夢のマーチングバンド」への思いを込めて歌唱で加わり、最後には吹奏楽の演奏へと繋がり壮大に幕開けしました。オープニングに続く 1000 人のバトントワラーの演技では、2歳から75歳までのバトントワラーが元気いっぱい踊りました。



●19団体、総勢1500人のマーチングバンド、吹奏楽、バトントワリング演技

当地域で活躍する幼稚園から大人までの団体を中心に、全国レベルのマーチングバンド、吹奏楽、バトントワリングの団体が集結し、名古屋からその魅力を発信しました。



●憧れのゲストステージ

今回から始まった特別企画「日本のスーパーマーチングバンド」のゲストとして、京都橘高校、奈良学園大学マーチングバンドを迎え、素晴らしい演技を披露していただきました。また、CHILDHOODの皆さんは、ハンドフルートの美しい音色と超絶技巧で観客だけでなく出演者も魅了しました。バトンのゲストには私たちの憧れである2つの世界選手権日本代表選手をお招きしました。



●豪華ゲストと共演

憧れのゲストが、出演メンバーと共演しました。スペシャルゲスト CHILDHOODの皆さん、京都橘高校、奈良学園大学マーチングバンド部とともに、「ルパン三世のテーマ」「星条旗よ永遠なれ」を楽しく演奏しました。星条旗よ永遠なれの演奏の後半ではバトンのゲストも加わり華やかに締めくくりました。



(6) 成果と今後への展望

- ・11回の実績をもとに実行委員会が企画・演出し、見応えのある素晴らしいステージとなった。
- ・「憧れのバトントワラー、マーチングバンド」をテーマに選出したゲストは、バトン、マーチングとも素晴らしい演技を披露していただき、大いに盛り上がった。また、出演者の夢を広げることができた。
- ・初めてハンドフルートとの共演を試みたが、ゲストの超絶技巧が光り、バンドのメンバーにとって初めての経験となり有意義であった。

栄まちじゅう音楽広場報告

平成29年11月11日(土)オアシス21銀河の広場・栄公園緑の大地・テレビ塔下

主催：栄まちじゅう音楽広場実行委員会（愛知県吹奏楽連盟・久屋大通発展会）

後援：愛知県・名古屋市・名古屋市教育委員会

特別協賛：ポッカサッポロフーズビバレッジ株式会社

協賛：SMB C（三井住友銀行）・名古屋芸術大学・植村楽器

協力：栄公園振興株式会社

出演：吹奏楽 名古屋中地区合同バンド（伊勢山中、はとり中、南山中高男子部、享栄高、瑞穂高）
名古屋市中区合同バンド、東郷中

ジャズ 守山西中、愛知中高

マーチング 蟹江北中、東邦高、名女大高、猪子石中、ポッカレモン消防音楽隊

アンサンブル 中村高校（管楽合奏）、White Trombone Ensemble

吹奏楽、ジャズ、マーチング、アンサンブルと多彩なジャンルから12団体約540名の参加で開催しました。今回は中心会場をオアシス21銀河の広場に変更して、栄公園緑の大地、テレビ塔下でも開催し、まちじゅうに音楽があふれる4時間となりました。栄公園振興（株）の全面的な協力を得て、地元と連携した地域イベントとして今後の発展的展開への第一歩となりました。

オアシス21銀河の広場

♪ジャズ演奏 13:00～13:50

今回の栄まちじゅう音楽広場は、ジャズによる呼び込み演奏に続く特別協賛のポッカサッポロフーズビバレッジ株式会社名古屋戦略部長青木正実様のごあいさつで開会しました。

ジャズ演奏は、3回目の出演となる愛知中学高校と2回目の出演となる守山西中学校です。学生バンドながら、レベルの高い演奏が始まると、どこからともなく多くの観客が集まり、用意した席はあっという間に埋め尽くされ、周りにも人垣ができました。

♪アンサンブル演奏 12:50～13:00

テレビ塔下でのアンサンブル演奏の紹介を兼ねて、中村高校と White Trombone Ensemble が本会場で演奏をしました。

♪吹奏楽演奏 13:00～14:30



吹奏楽演奏には、名古屋中地区合同バンド145人、名古屋中学校合同バンド85人、東郷中学校31人、3団体261人の多くのメンバーが出演しました。

名古屋中地区は、何回も合同練習をして今回の演奏に臨み、大編成の迫力に加え、息の合った深みのある演奏で多くの観客を魅了していました。また、今回初参加となる東郷中学校は少人数ながら、聞いている人を楽しませる演出、構成を工夫し、会場を沸かせていました。名古屋中学校合同バンドは3回目の出演となり、毎回人数も増え、充実した演奏となってきています。

♪マーチングパフォーマンス 14:30～15:45

マーチング5団体はオアシス21銀河の広場を広く使ってマーチングパフォーマンス（動きを伴った演奏）をしました。マーチングの動きは、椅子席や立ち見でも楽しむことができますが、スロープや地上から見ると動きがよくわかり、別の面白さがありました。



♪合同演奏 15:45~16:00



イベントの最後は出演者340名による合同演奏を行いました。今回は、全ての吹奏楽団体とマーチング4団体が参加し、オリンピックスピリットとアフリカンシンフォニーの2曲を演奏しました。

オアシス史上恐らく最大と思われる野外合同演奏は、会場の音響の良さに支えられ、迫力のある大音響となり、聞いている全ての人を感動させました。

演奏をしている地下のフロアーはもちろん、スロープや地上にも多くの観客があふれ、盛大なエンディングとなりました。

テレビ塔下

♪アンサンブル演奏 13:45~15:00

少人数ならではの機動力を生かし、オアシス 21、テレビ塔下で2回と会場を変えて合計3回のアンサンブル演奏をしました。テレビ塔下は、介護フェアのステージ、音響などを利用して、雰囲気のある会場での演奏となりました。少人数ながら高度な演奏技術とそれぞれの楽器の魅力が伝わる演奏に、街ゆく人も足を止め耳を傾けていました。



緑の大地(栄公園)

♪パレード ①12:10~12:50 ②13:20~14:00

マーチング5団体が参加し、オアシス 21 の上の栄公園緑の大地をパレードしました。1周約7分のパレードを2回行いました。緑の大地は少し傾斜はあるものの、広々として見晴らしの良い開放的な公園で、ここでのパレードは出演しているメンバーにとっても気持ちの良いものでした。朝は雨が降っており実施できるか心配されましたが、2回のパレードを実施することができました。今回も中学(蟹江北、猪子石)、高校(名古屋女子、東邦)に加えポッカレモン消防音楽隊も出演し華を添えていただきました。



演奏スケジュールと会場風景

開催場所	11						12						13						14						15					
	0	10	20	30	40	50	0	10	20	30	40	50	0	10	20	30	40	50	0	10	20	30	40	50	0	10	20	30	40	50
オアシス21 (地下)						呼 込 演 奏	ジャズ演奏		アン サン フル		吹奏楽演奏						マーチングパフォーマン						合同 演奏							
							守山西中	愛知中高			東郷中	名古屋 中学合同	名古屋中地区合同	名古屋 消防	猪子石	名女大	蟹江北	東邦												
テレビ塔下						介護フェアリハ		介護フェア本番		準 備	アンサンブル演奏						会場撤去													
緑の大地 (地上)						準 備 移 動	パレード ①				パレード ②																			



バックヤード



地上部の観客



会場全景